



10/4

#lovelilyambassador 廣津一歩  
ディアンサとの出逢いは「ひと目会ったその日から恋の花咲く事もある」キュートで可愛いラプリーな八重咲きユリとの出逢いは新鮮でした。これからも新しい出逢いが楽しみです。  
トキが進んでいる事  
いるんな可能性を感じます。



10/12

#lovelilyambassador 岸宏行  
今年もコロナ禍の為、地元祭りは中止。本来は伝統ある五穀豊穰の祭礼が行われ、お祝いの花束の贈呈が多数あったはず。  
色物のユリを使った花束は綺麗で可愛い。この品種も可愛くてお薦めのユリ「フロンテラ」。この濃淡のピンクが何とも言えないグラデーション。早く平和な日常になる事を祈ります。



10/25

#lovelilyambassador 小池一構  
この品種を育種した人はどんな思いでこの色合いを出したのでしょうか。日本の秋空が似合うユリです。  
OTハイブリッド【ゼルミラ】【ニンフ】



10/5

#lovelilyambassador 八ツ田善彦  
10月に入り、過ごしやすくなってきた今日この頃…彩り豊かなユリたちが、一緒に多くの時を彩ります。



10/15

#lovelilyambassador 下條誇次郎  
オリエンタルユリ「シベリア」  
日本国内において、最も生産量の多いオリエンタルユリです。  
まとまりが良く、程良い花のサイズ感で、業務需要から個人消費まで幅広く支持されています。  
そのため市場では70cm3-4Fから90cm5-6Fの規格まで安定した需要があります。  
この品種は、ユリに求められる規格が用途により様々であることを教えてくれています。  
全てのユリが同じ規格では、ユリ全体の消費量も伸びないのかもしれない。



10/28

#lovelilyambassador 鈴田正二郎  
ハンパー  
続々と登場する八重の百合からまたまたグッとくるやつが！可愛すぎ～



10/6

#lovelilyambassador 斑目茂美  
「今日のお買い得商品ってなんなのよ」  
まるで八百屋さんか魚屋さんでの会話のようだが、我がお花屋さんにやってくるお客様カテゴリーのお姉様方は、ご来店されると第一声は大概コチラ。  
ウチはなんでも時価なので、お買い得商品はいつも変動している。とはいえ、毎度毎度そんなお買い得商品があるわけでもない。残念ながら、申し訳ございません。だがしかし！だがしかし！だがしかし！！  
そんな時は、迷わず「あのね…」と言って、当日最高のユリのご案内をしてみると、大体のお姉様方がお持ち帰りになる。それはなぜなのか。答えは簡単。当日最高価格であったとしても、一目瞭然、結局はそのユリが間違いなく「元をとる」どころかお値段以上のポテンシャルを持ち合わせているということが、一眼見ればわかるからだ。

「贅沢気分がどんなものより長期間続くのは、お買い得だと思いませんか？」  
「お買い得」というキラーワードが、オンナ心をくすぐるのだ。



10/15

#lovelilyambassador 岡崎賢司  
適地適作、適期適作という言葉がある、高いお金で買った球根のはずなのに、同じサイズの球根のはずなのに、花が飛んだり、スプレー立ちだったり、一輪だったり、花が割れたり、農家としてまだまだと感じさせられる、でもお客様には損をさせない選別を心がける、いよいよ鉄砲ユリ、ひのものとシーズン始まりです。



10/11

#lovelilyambassador 池野博聡  
作業の合間にホッとひと息、秋になりオレンジのユリがとても気になる。そっかもうすぐハロウィン。  
花粉のお手入れ要らずなオレンジココットと、ピビットカラーのトレンドィサンタドミンゴ



10/23

#lovelilyambassador 馬場宏紀  
赤ワインのようなボルドー色が哀愁漂う大人の雰囲気醸し出します。蕾もアトラクティブですね。  
私が馬場だけに伝わる魂がある。イノキ「ボンバスティック!」。ナイスですね～。

Lovelily  
www.lily-promotion.jp  
Ambassador

October

Post on Facebook page

